

令和2年度第5回政策会議概要

- 1 開催日時：令和2年9月8日（火）9：00～9：10
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題1 ワーク・ライフ・マネジメントの推進について

●佐藤課長【行財政改革推進課】（資料1に基づき説明）

8月24日開催の中央労使協働委員会の内容を情報共有する。

新型コロナウイルス感染症対策の影響をふまえ、職員の健康管理を徹底するため、特定の職員に負担が偏ることがないように平準化を図るなど、今後も労使協働で取り組んでいく。

また、業務改善、業務の平準化を進める中で、部局単位で改善できることがある場合、部長のさらなるリーダーシップが求められていること、「コロナ禍」においても職員が安心して業務を継続できるよう、情勢に応じた業務の優先順位付けをしたうえで、それを十分に共有しておく必要があること等が確認された。

☆大橋子ども・福祉部長

今後、時間外勤務は、特例業務とそれ以外の業務を分けて進捗管理していくとのことだが、特例業務ではなくても新型コロナウイルスの影響を受けて増えている業務がある中で、その二つを形式的に分けて管理していただくだけでよいのか。

●小松班長【行財政改革推進課】

進捗管理については、特例業務とそれ以外の業務による時間外勤務時間数の増減だけを見るということではなく、特例業務以外の業務の増減が、何を原因としたものなのかも含めて進捗管理が必要だと考えている。

議題2 三重県観光振興基本計画年次報告（令和元年度）について

●横山課長【観光政策課】（資料2に基づき説明）

観光振興基本計画の目標達成状況については、観光消費額が5年連続で増加し、神宮式年遷宮があった平成25年を超える過去最高の5,564億円となった。また、観光客満足度は過去最高となる38.5%を記録し、観光の産業化に向けた取組が着実に実を結びつつある。

9月定例会議の常任委員会にて報告させていただく。

●河口観光局長

新型コロナウイルスの影響により、県内観光産業は甚大な影響を受けているので、観光産業の再生に向けて、各部局とも引き続き協力をお願いしたい。

9月1日からみえ旅プレミアムキャンペーンを実施中である。県内観光産業の再生に向け、県職員も積極的に利用してほしい。

以上